

理科部の2班がオンラインシンポジウムで発表しました

10月25日（日）、本校理科部の2つの班がオンラインシンポジウムにて日頃の研究成果を発表しました。これは同じSSH校である東京都立多摩科学技術高等学校が主催するZoomによるシンポジウムで、国内外合わせて25の高校から計48グループが参加し発表と質疑応答を行いました。

他校の生徒からの鋭い質問にも的確に回答するなど、2班とも自分たちの研究をしっかりと伝えることができました。他校の研究は大変参考になり、自分たちの研究に生かすべき点を多く見つけることができました。1年生部員は今回視聴のみでしたが、この経験はこれからの研究に大いに役立つことと思います。

今年度は多くのイベントが中止になる中で、オンラインによる発表会は本校生徒にとって大変貴重な経験となりました。今後も、課題研究のレベル向上のため積極的に参加していきたいと思います。今回、このような貴重な機会を提供いただきました東京都立多摩科学技術高等学校の皆様、工学院大学高大連携室の皆様に深く感謝いたします。本当にありがとうございました。

発表者	発表タイトル
河原 正堂、太田 誠也	『大村湾オキヒラシイシイオミガイ局所個体群の生態』
本村 かな	『落ち葉の秘密』

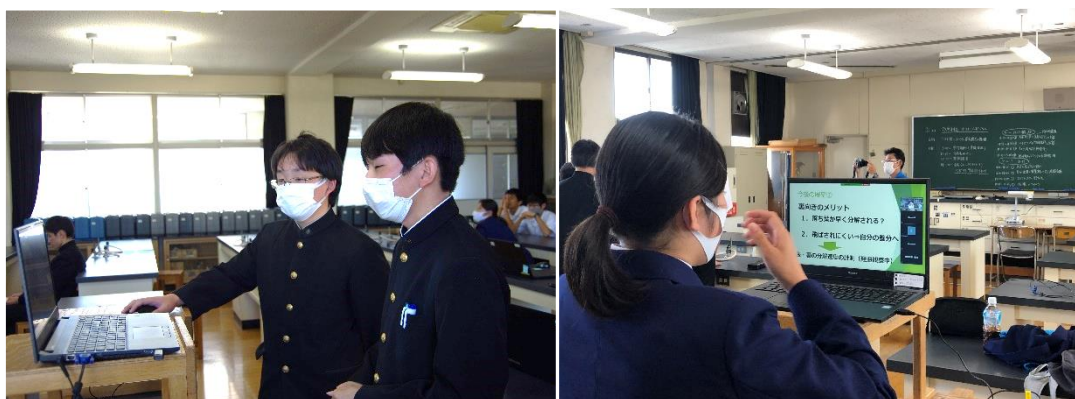


写真 Zoomでの発表の様子